

社内取締役の選任

基本方針

当社の取締役は、オートボックスフランチャイズチェーンにおける加盟店・取引先や従業員等との相互信頼関係の重要性を理解し、中長期の企業価値、株主共同利益を向上させる意思と能力を有する者としています。

選任プロセス

取締役候補者は、ガバナンス委員会に諮問し、その答申を受けた上で、取締役会で選定しています。なお、社内取締役の候補者選定に関しては、ガバナンス委員会による面談を実施し、候補者としての適性を審査しています。

社内取締役の選任理由

氏名	役職	選任理由
小林 喜夫巳 再任	代表取締役 社長執行役員 オートボックスチェーン本部長	オートボックス事業において、新規出店やマーケティング活動の強化、海外事業の基盤構築など長年にわたり当社の発展に尽力し、経営トップとして指揮を執るための経験と実績を有しています。
松村 晃行 再任	取締役 専務執行役員 海外事業統括 兼 新規事業統括	オートボックス事業において、車買取・販売、車検などの商品やサービスの拡大や、フランチャイズ加盟法人との関係強化を通じて事業の発展に貢献したほか、新規事業・海外事業の基盤を構築した経験と実績を有しています。
平田 功 再任	取締役 専務執行役員 コーポレート統括	事業戦略とIT戦略を融合させたシステム基盤を構築するとともに、IRおよび経営企画担当として、投資家等との関係構築や当社の経営計画の策定にリーダーシップを発揮するなど、当社の経営基盤の強化に尽力した経験と実績を有しています。
小山 直行 再任	取締役 専務執行役員 オートボックス事業企画統括	海外事業における基盤再構築や、国内オートボックス事業の新業態・商品開発においてリーダーシップを発揮してまいりました。国内オートボックスにおいて新たなビジネスパッケージを創造するための経験と実績を有しています。
熊倉 栄一 再任	取締役 常務執行役員 西日本営業統括	国内オートボックス事業において、商品、営業分野で多大な実績を残してきたほか、フランチャイズ加盟法人との関係強化にも尽力し、国内オートボックス事業の改革をスピードをもって推進するための経験と実績を有しています。
堀井 勇吾 再任	取締役 常務執行役員 社長室担当 兼 海外事業企画担当	長年にわたり法務やグループの内部統制システムの構築に尽力するなど経営管理分野に貢献するとともに、海外事業において小売・サービス事業と卸売事業を展開する事業基盤の構築に尽力した経験と実績を有しています。

社外取締役・社外監査役

選任の状況

社外役員に関しては、第三者機関が挙げた候補者のなかから選定することを基本とし、現在は女性1名を含む多様な経歴を持つ社外役員によって構成しています。社外取締役は、いずれも、法令および当社の定める独立性要件を満たしています。多様な分野における経験・知識を有した各々の社外取締役が、独立した客観的な立場から取締役会の議論に積極的に貢献しています。

筆頭独立社外取締役の設置

当社では、株主・投資家との対話の幅を広げることを目的に、筆頭独立社外取締役を設置しています。株主・投資家と

社外取締役・社外監査役の選任理由

氏名	主な兼職の状況	選任理由	出席状況
島崎 憲明 社外取締役 独立役員	IFRS財団 アジア・オセアニア オフィス アドバイザー/日本公認会計士協会 顧問 /一般社団法人 XBRL Japan 会長/株式会社UKCホールディングス 社外取締役/ 野村ホールディングス株式会社 社外取締役/野村證券株式会社 取締役/ 株式会社ロジネットジャパン 社外取締役/上川大雪酒造株式会社 取締役	事業会社における経理・財務、人材開発、リスクマネジメントおよび経営戦略などに関する広範かつ豊富な経験・見識と、長年にわたる企業経営者や会計等に関する公的職務における監視・監督の経験を有しています。	16回/16回
小田村 初男 社外取締役 独立役員	株式会社タイトー 顧問	長年、警察の業務に携わり、反社会的勢力排除を含む危機管理や組織運営に関する豊富な知識・経験および道路交通関連の職務を通じ、交通社会に関する高い見識を有しています。	16回/16回
高山 与志子 社外取締役 独立役員	ジェイ・コーラス・アイアール株式会社 マネージング・ディレクター 取締役/特定 非営利活動法人日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 理事/金融庁・株式 会社東京証券取引所 スチュワードシップ・コードおよびコーポレートガバナンス・ コードのフォローアップ会議 委員/ボードルーム・レビュー・ジャパン株式会社 代表取締役	ファイナンスやM&Aなどに関するアドバイスの経験に加え、IR、コーポレート・ガバナンスの分野における取締役会評価の支援やIR活動の支援など企業へのコンサルティングの経験と実績を有しています。	16回/16回
清原 敏樹 社外監査役 独立役員	-	事業会社の代表取締役としての経験を有しており、これらを当社の監査に生かしていただき監査機能を強化していただきます。	16回/16回
池永 朝昭 社外監査役 独立役員	アンダーソン・毛利・友常法律事務所 パートナー弁護士/ムーディーズ・ジャパン 株式会社 独立監督委員/ムーディーズSFジャパン株式会社 独立監督委員	弁護士としての豊富な経験・知識を有しており、内部統制およびコンプライアンスなどに関する専門的な知見を当社の監査に反映していただきます。	16回/16回
坂倉 裕司 社外監査役 独立役員	リレーションズJAPAN株式会社 代表取締役/株式会社UKCホールディングス 社外監査役	総合商社において国際金融や資本市場を中心とした財務業務における長年の経験から、財務・会計・資本市場に関する幅広い見識を有しています。	16回/16回

の対話には代表取締役社長執行役員が中心となって対応し、筆頭独立社外取締役の設置により、株主・投資家との建設的な対話を進めていきます。

独立社外役員連絡会の設置

当社は、独立社外役員のみで構成し、筆頭独立社外取締役が議長を務める「独立社外役員連絡会」を設置しています。同連絡会は社外取締役と社外監査役の相互の情報共有とコミュニケーションを強化する目的で年数回開催し、当社のガバナンスをはじめとする経営課題について認識共有や情報交換を行います。

社外役員の独立性要件 ※抜粋

当社の独立役員とは、会社法および会社法施行規則の定めによる社外取締役あるいは社外監査役であるとともに、以下の独立性の要件を満たす者をいう。なお、以下の独立性要件に抵触する事態が発生した時点で、独立性を失うものとする。

- 1.当社および当社の関係会社（以下当社グループ）ならびに特定の企業等と、利害関係をもたないこと。
- 2.当事業年度を含む最近5年間の、当社グループの業務執行取締役等の配偶者、2親等以内の親族、あるいは生計を一にしている者でないこと。
- 3.第1項に該当する者の配偶者、2親等以内の親族、あるいは生計を一にしている者でないこと。
- 4.独立役員としての職務を果たすことができないその他の事情を有していないこと。

全文
http://www.autobacs.co.jp/ja/csr/co_gove_taisei.html

役員報酬

取締役報酬

1) 基本方針

フランチャイズシステムからなるオートバックスグループの企業価値の維持、増大を図るとともに、業務執行の監督機能を有効に機能させるための優秀な人材を、オートバックスセブンの取締役として確保することを、取締役報酬決定に関する基本方針とします。

2) 報酬水準

報酬水準は、第三者機関による役員報酬に関する調査データを参考とし、また、業界における当社のポジション、目標達成の難易度および役位ごとの役割等を勘案して設定します。

3) 報酬の構成と基本的な考え方

当社の取締役に対する報酬は、基本報酬である「固定報酬」と、数値目標を中心とする複数の評価指標の計画達成率によって変動する「業績連動報酬」により構成します。「業績連動報酬」は単年度計画に対する結果に応じて支払い、総報酬に占める業績連動報酬の割合は、執行役員としての役位が上位のものほど高くなるよう設計します。ただし、業績連動報酬の性質上、業務執行から独立した立場である社外取締役は、業績連動報酬の支給対象とせず、固定報酬のみとします。

4) 報酬決定のプロセス

当社の取締役報酬制度および報酬額は、社外取締役を委員長とし社外取締役全員と代表取締役で構成されるガバナンス委員会の諮問を経ることで、客観性・透明性を確保します。

監査役報酬

当社の監査役に対する報酬は、株主総会で決議された報酬総額の範囲内で、監査役の協議により決定しています。なお、監査役報酬は、取締役の職務の執行を監査する権限を有する独立した立場であることを考慮し、固定報酬のみとしています。

2017年3月期の報酬総額

区分	報酬等の総額 (百万円)	固定報酬		業績連動報酬	
		支給人員 (名)	支給額 (百万円)	支給人員 (名)	支給額 (百万円)
取締役	取締役計	12	272	5	2
	うち社外取締役	3	36	—	—
監査役	監査役計	5	66	—	—
	うち社外監査役	3	41	—	—
合計	340	17	339	5	2

(注) 1. 取締役報酬限度額: 年額480百万円(2006年6月28日定時株主総会決議)
 2. 監査役報酬限度額: 年額120百万円(2006年6月28日定時株主総会決議)
 3. 上記には、2016年6月21日開催の第69期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役3名および監査役1名を含んでいます。